

にっぽんの  
将来をつくる



# SOCIAL INNOVATION FORUM 2017

ソーシャルイノベーションフォーラム

開催期間

2017.11.17<sup>金</sup>, 18<sup>土</sup>, 19<sup>日</sup>

会場

東京国際フォーラム ホールB・ガラス棟・地上広場

(JR・東京メトロ有楽町駅より徒歩1分・東京駅より徒歩5分)



<http://www.social-innovation.jp/>



## チケットについて

**3Days** - 開催期間中すべてのプログラムにご参加いただけます。

**1Day** - 11月17日(金)・18日(土)・19日(日)の中から1日をお選びください。

	【定価】一般	【早割】一般	【学割】学生
<b>3Days</b>	5,000円(税込)	4,000円(税込)	1,000円(税込)
<b>1Day</b>	3,000円(税込)	2,000円(税込)	-
発売期間	11月1日-11月19日*	9月11日-10月31日	7月31日-11月19日

※事前のお申込と入場料が必要です。※11月19日(日)ホールB7で行われるソーシャルイノベーションプレゼンテーションとシンポジウムは入場無料です(チケットをお持ちの方は、優先入場が可能です)。※プログラムの内容・会場については予告なく変更になる場合がございます。※満員の際には、立ち見もしくは入場をお断りする場合がございます。※ご来場の際は「ホールB」受付にてチェックインを

行ってください。その際、メールに添付されるQRコードつきチケットを印刷してお持ちください。※学割チケットについては、受付の際に学生証をご提示いただけます。※プログラム内容が決定し次第メール通知いたします。その際、希望プログラムへのご参加希望をイベントレジストで入力いただけます。  
\*定価一般3Daysチケットは11月18日までの発売です。



**チケット発売中!** 詳細はこちらをご覧ください。▶ <http://eventregist.com/e/sif2017>

### ● 交通アクセス



- ・JR線有楽町駅より徒歩1分/東京駅より徒歩5分(京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡)
- ・東京メトロ有楽町線D5出口より徒歩1分(B1F地下コンコースにて連絡)

#### バリアフリー情報

車いすでもご利用いただけるエレベーター、リフト、トイレ、座席スペース、視覚障害の方のための誘導ブロック、触地図、音声ガイドシステム、誘導鈴スピーカーなどを設置しています。



● 詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.t-i-forum.co.jp/company/barrier\\_free/](https://www.t-i-forum.co.jp/company/barrier_free/)

### ● 主催 日本財団

お問合せ・「日本財団ソーシャルイノベーションフォーラム2017」運営事務局 電話:03-3456-2255(10:00~17:00) ※土日祝除く

# ● 全体スケジュール

11 / 17 金

13:00   16:00	ホールB7  オープニング
---------------------	---------------------

館内マップ



18 土

	ホールB7		ホールB5		ガラス棟4F		ガラス棟5F		地上広場
	A	B	A	B	402	409	502	510	
10:00   12:00	VISION 6 - 1億円を獲得した挑戦者たちの軌跡	ソーシャルイノベーターによるブース出展  10:00   16:00		COLLABORATION 4 - 鳥取：人口最小県からの挑戦	RESOURCE 5 - ソーシャルイノベーションの素(もと)	VISION 2 - 「公」をどのように担っていくか	ISSUE 3 - 障害者と性	COLLABORATION 3 - ひらく公園	ONE-DAY-PARK
13:00   15:00	ISSUE 1 - 災害大国ニッポン		各種団体ブース出展	VISION 4 - 人生100年時代の新しい生業(なりわい)	RESOURCE 2 - “働き方改革”とにっぽんの将来	VISION 3 - ソーシャルイノベーション創出プロセスと要件	RESOURCE 3 - “シェア”による持続可能な街づくり		
16:00   18:00				VISION 7 - ソーシャルテックの台頭	COLLABORATION 2 - 変わる社会 変わる教育	COLLABORATION 1 - 日本の「食」の未来	VISION 1 - ソーシャルイノベーションと日本人	ISSUE 5 - ゆとり世代が描くにっぽんの将来	

19 日

10:00   12:00	ソーシャルイノベータープレゼンテーション	ISSUE 2 - 幼少期で人生が決まる?!		ISSUE 4 - 「女性活躍」に隠れているもの	RESOURCE 1 - フィンテック×社会的投資の衝撃	COLLABORATION 5 - 無人運航船が変える日本の海	RESOURCE 4 - 地域金融が生み出す“ジブンゴト”	VISION 5 - ニュースは誰が担うのか
13:00   18:00	シンポジウム		18:30   20:00	参加者 親睦交流会				

● 分科会プログラムの詳細はこちらをご覧ください。 ※プログラムは変更になる場合があります。

<http://www.social-innovation.jp/forum/schedule/program/>



# 日本財団 ソーシャル イノベーション フォーラムとは

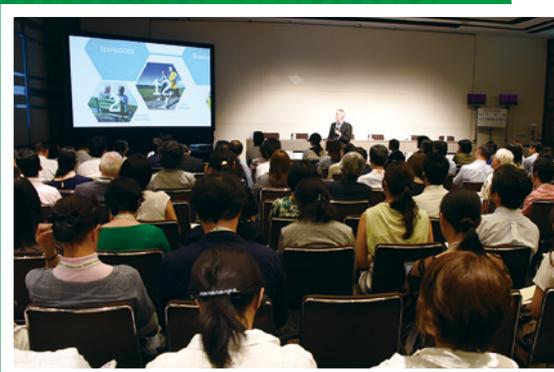
今、日本の社会課題は  
高度化・複雑化しています。  
こうした課題の解決には、  
国や企業、NPO、研究機関など  
組織の垣根を超えた協力が必要です。

「社会課題を解決したい」

「社会をより良くしたい」

「日本の明るいビジョンを語りたい」

そんな思いを議論し、  
実践につなげる場、  
それが  
「日本財団  
ソーシャルイノベーションフォーラム」です。



THEME Session

## 分科会

18日(土)10:00-18:00 19日(日)10:00-12:00 各会場

### テーマ別に課題解決の糸口を探る

4つのテーマを設定。プレゼンテーションや対談など様々な手法により、課題解決の具体的な道を探る場として、2日間にわたり20を超えるプログラムを実施します。

#### VISION 1-7

##### にっぽんの将来像を探る

昨今、注目されるソーシャルイノベーション。一方で、その言葉の理解は一定していない。本テーマではソーシャルイノベーションに関連の深い人物、活動、歴史に触れ、ソーシャルイノベーションの概念について改めて考える場とし、にっぽんの将来像を具体化していく手がかりを探る。

##### ■ キーワード

日本の将来、ソーシャルイノベーションの要件、ソーシャルイノベーター

#### ISSUE 1-5

##### 社会課題を解きほぐす

日本が抱える社会課題は高度化・複雑化していると言われるが、それゆえに課題の実態について十分な理解が進んでいないケースが多く見られる。本テーマでは、日本を取り巻く重要課題について第一線で活躍する方々をお招きし、その実態や本質を解きほぐし、課題解決に向けた方策を議論する。

##### ■ キーワード

障害者と性、子どもの貧困、教育の費用対効果、災害、防災・減災、女性活躍

#### COLLABORATION 1-5

##### 既存の枠を超える

イノベーションを起こすためには、既存の枠組みや思考法ではなく、新しい発想や分野を超えた連携が欠かせない。本テーマでは、様々な領域で枠を超えた連携や斬新なアイデアによって課題解決を図っている先進事例を紹介し、他分野における課題解決のヒントを探る。

##### ■ キーワード

食、農業、食料自給率、教育、公園の可能性、パークマネジメント、地方

#### RESOURCE 1-5

##### 社会変革の源泉を生み出す

社会に大きな変革を巻き起こすためには、ヒト・モノ・カネ・情報といった資源が欠かせない。本テーマでは、社会的投資をはじめとした、セクターを超えた資源の活用事例を紹介し、社会的インパクトを拡大するために必要な資源の新たな調達可能性を提示する。

##### ■ キーワード

ヒト・モノ・カネ、働き方改革、地方創生、経済界とフィランソロピー



OPENING Session

## オープニング

17日(金) 13:00-16:00 **ホール B7**

### フォーラムの羅針盤

冒頭を飾るのは基調講演です。昨年は小泉進次郎衆院議員に力強い言葉をいただきました。今年も魅力的なゲストを招き、皆さまをお待ちしています。その他にも、多種多様な分科会の見どころや、今年のソーシャルイノベーターを紹介します。



各種団体によるブース出展 18日(土) 13:00-18:00 **ホール B5/A**

参加者 親睦交流会 19日(日) 18:30-20:00 **ホール B5/B**

## ONE-DAY-PARK

地上広場

共創する広場 18日(土) 10:00-18:00 入場無料

都市型生活者のサードプレイス、子どもを地域で育み世帯間交流を促す遊びの場、災害時の避難地避難路からオープンイノベーションの場まで「公園」が地域で担う機能は様々。日本財団ソーシャルイノベーションフォーラムに1日限りの「公園」が登場。ソーシャルイノベーションフォーラムのインパクトを更に広げ、深め、共創する、秋のヒトキを公園で過ごしてください。

### 🌱 身体を動かす

競う、力む、微笑む、叫ぶ。身体を動かし、脳を働かせ、人間の限界と可能性を体験しませんか。インスタ、ツイート、シェア、ソーシャルメディア大歓迎。

### 🌱 “食”を楽しむ

東北復興のシンボルや、生産者が大切に育てた食材。美味しく、楽しく、フォーラムで見聞きした話や体験談とともに、“食”を堪能してください。

※キッチンカーは、金曜日も登場。

### 🌱 将来を語り合う

分科会登壇者や特別ゲストを迎え来場者参加型のクロストークを展開。秋の青空のもと、思わず出てくる本音が聞けるかも。



SYMPOSIUM Session

## シンポジウム 19日(日) 13:00-18:00 ホールB7

### 今年のテーマは「こども」 入場無料

いま、日本に大きな変革を迫っているのが「子どもと教育」の問題です。子どもを取り巻く現状を振り返りつつ、いかにデータと合理性に基づいた大胆な合意形成と政策の実施を行うか。シンポジウムでは専門家やオピニオンリーダーたちが投資とリターンという視点を交えながらアイデアを出し合い、日本の子育てと教育に新しい道を提示する議論を展開します。



SOCIAL INNOVATER Session

## ソーシャルイノベーターによる 展示・発表 ホールB7

### いま最も熱いイノベーター7人が集結

228件から選ばれた7人のソーシャルイノベーター。8月から事業計画を練り、チーム組成を進めてきた成果を披露します。革新的な取り組みが、趣向を凝らした方法で表現されるブース展示や、彼らの思いが凝縮されたプレゼンテーションは必見です。



- 17日(金) 13:00-16:00  
ソーシャルイノベーターの紹介(オープニング)
- 18日(土) 10:00-16:00  
個別ブース展示
- 19日(日) 10:00-12:00  
プレゼンテーション

## ソーシャルイノベーターの 支援について

高度化・複雑化する社会課題の解決には、革新的なビジョンのもと、様々な関係者を巻き込み、新しい発想とネットワークでソーシャルイノベーションを引き起こすことが必要です。

日本財団では、そうしたソーシャルイノベーションの創出に取り組む人材・チームを日本中から募り、大規模な資金提供に加え、担当職員が伴走しながら各種支援を行っています。

今年は8月に7人のソーシャルイノベーターを選出し、活動資金として500万円を提供しました。年末にはソーシャルイノベーションアワードの表彰式を行い、最優秀賞には上限1億円/年を3年間、計3億円を提供します。

### 2017年のソーシャルイノベーター ※写真左から順に

■ **岡 勇樹** NPO法人Ubdobe 代表理事/一般社団法人国際福祉機構 代表理事/合同会社ONE ON ONE 代表  
デジタル技術を活用した子ども向けリハビリテーション

■ **横山 太郎** Indicocrea 代表理事/神奈川の地域医療を考える会/横浜市立市民病院 緩和ケア内科  
公民館を活用した住民の医療リテラシーの向上

■ **安部 敏樹** 一般社団法人リディラバ 代表理事  
社会課題と研究技術のマッチングシステムの構築

■ **仁藤 夢乃** 一般社団法人Colabo 代表理事  
夜間巡回バスを活用したアウトリーチによる青少年支援

■ **浅谷 治希** LOUPE Inc. CEO, founder  
制度でなく、個人を変えることによる教員多忙化の解消

■ **小松 洋介** 特定非営利活動法人アスヘノキボウ 理事長  
新卒学生と地方優良企業のマッチング(Venture for Japan)

■ **川口 良** ストレイライト合同会社 代表社員  
「空気の読める」遠隔勤務を可能にするツールおよびモデルの創出

